

今年度第2号のメールマガジンをお届けします。  
受験を控えた中学生へ県立高等学校の魅力ある取組など有意義な情報をお伝え  
しますので、ご活用ください。  
情報量が多くなりましたが、最後までお付き合いください。

なお、県立高等学校についての情報は、以下のホームページを御覧ください。  
県立学校「公立高校ホームページ」  
⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/kyouiku/school/koukou.htm>

---

■ もくじ ■

- 1 平成26年度入試に向けた公立高校情報の提供について
  - (1) ハイスクール インフォメーション
  - (2) 地区別公立高校合同説明会
  - (3) 公立高校オープンキャンパス
  - (4) 公立高校ガイドブックの掲載予定
  - (5) 公立高校文化祭日程一覧
- 2 高校の特色ある取組（各高等学校からの情報）
  - (1) 柴田農林高等学校川崎校  
＜川崎町志18年教育 学びの架け橋レインボープラン＞
  - (2) 仙台向山高等学校  
＜未来を拓く「向陵プラン」＞
  - (3) 仙台東高等学校  
＜仙台東の国際理解教育について＞
  - (4) 仙台第二高等学校  
＜第1回仙台第二高等学校アメリカ研修について＞
  - (5) 岩出山高等学校  
＜岩高短歌 ～ワタシタチノウタ～＞
  - (6) 白石工業高等学校  
＜電気科生徒の“挑戦”＞
  - (7) 大河原商業高等学校  
＜大商ブランド ビジネスにおけるスペシャリストの育成＞
- 3 学校紹介スペシャル（各高等学校からの情報）
  - (1) 名取北高等学校  
＜名取北高校の取り組みを紹介します＞
  - (2) 宮城野高等学校  
＜The Provenance of innovation～新しさはここから生まれる～＞
  - (3) 石巻好文館高等学校  
＜甲斐ある人といわれたいむ＞
  - (4) 石巻北高等学校  
＜宮城県石巻北高等学校生徒会役員より＞
  - (5) 貞山高等学校  
＜校舎リニューアル&学校説明会＞
  - (6) 松島高等学校  
＜前進松島！（仮称）観光系学科2クラス新設＞
- 4 お知らせ（各高等学校からの情報）
  - (1) 白石高等学校  
＜学校説明会を開催いたします＞
  - (2) 村田高等学校  
＜村田高校の体験入学に参加しませんか。＞
- 5 編集後記

---

■ 1 平成26年度入試に向けた公立高校情報の提供について ■

メールマガジン以外にも、公立高校のさまざまな情報を提供していきます。

□ (1) 「ハイスクール インフォメーション」～見つけよう 自分の目指す学び～

高校教育課では、中学生の皆さんが主体的に進路を選択し、自分の夢や志を実現できるように、いろいろな角度から情報を提供するコーナーをホームページ上に掲

載しています。

ガイドブックや、合同説明会、オープンキャンパスなどの情報を得ることができるコーナーです。ぜひアクセスしてみてください。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/gak-schoolinfo-inndex.html>

#### □ (2) 地区別合同説明会

各地区内のすべての公立高校が参加して、地区別合同説明会が開催されます。説明会では、参加校が学校の教育内容や特色ある取組について15分程度説明し、その後5分程度の質疑の時間が設けられます。さらに、学校ごとの個別質問コーナーも設置されます。

また、平成25年春に1回目を実施された公立高校の新しい入試制度についての説明や質問コーナーもあります。

事前の申込は必要ありませんので、中学生の皆さん、保護者の皆様の多くのご来場をお待ちしております！

なお、会場によっては駐車場がありませんので、公共交通機関の利用をお願いします。

各会場の開催日時と開催会場は次のように予定されております。

◇仙南会場	6月29日(土)	10:00~15:40	名取北高等学校(終了)
◇大崎会場	7月6日(土)	10:00~15:30	大崎合同庁舎
◇登米会場	7月6日(土)	10:00~13:00	佐沼高等学校
◇栗原会場	7月6日(土)	10:00~13:30	築館高等学校
◇石巻会場	7月7日(日)	9:40~14:20	石巻専修大学
◇仙台会場	7月13日(土)	10:00~15:30	仙台商業高等学校
◇本吉会場	7月27日(土)	10:00~14:00	気仙沼高等学校

地区ごとの開催時間や学校の説明時間などの詳細は、5月中旬に各中学校へお知らせしました。また、高校教育課のホームページにも掲載してありますので、アクセスしてみてください。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/kyo-h24tikubetugoudousetumei.html>

#### □ (3) 公立高校オープンキャンパス(学校説明会・一日体験入学)

今年度も夏休みを中心に、各高校においてオープンキャンパス(学校説明会・一日体験入学)が開催されます。教育内容の詳しい説明や施設見学、さらには模擬授業や部活動体験など、各学校が工夫を凝らしたプログラムを準備しています。

一つの学校に限らず、多くの学校のオープンキャンパスに、ぜひご参加ください。高校ごとの開催日時や実施内容、申込方法などは、高校教育課のホームページに掲載しています。高校によってはパソコンや携帯電話からも申込が可能です。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/gak-h24opencampus-list.html>

#### □ (4) 公立高校ガイドブックの掲載

学校の特色や進路情報だけでなく、入試情報や行事などへの取組み風景を写した写真も多く掲載し、受験生にとって有益な情報が満載です。まもなく高校教育課のホームページに掲載する予定ですので、しばらくお待ちください。

平成24年度版が現在掲載中ですので、参考までにご覧ください。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/kyo-guidebook-index.html>

#### □ (5) 公立高校文化祭日程一覧

夏から秋にかけて、今年も高校の文化祭が開催されます。生徒が中心となって、文化部のステージ発表や展示発表、模擬店の開催など、各学校とも趣向を凝らしたイベントが行われます。高校生の校内での活動を知る絶好の機会です。

高校教育課のホームページに、開催日時の一覧を掲載していますので、ぜひ訪れて、普段の学習生活だけではない一面もご覧ください。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/gak-schoolinfo-inndex.html>

■ 2 高校の特色ある取組 ■

宮城県の高등학교の特色ある取組についての情報を紹介するコーナーです。

□ (1) 柴田農林高等学校川崎校  
 <川崎町志18年教育 学びの架け橋レインボープラン>

平成25年度、川崎町は志教育の推進地区指定を受けました。柴農川崎校は「川崎町志18年教育 学びの架け橋レインボープラン」を推進する学校として、これまで以上に地域を支えるボランティア活動や震災復興事業などに取り組んでいます。

◇◇◇地域と共に歩む学校◇◇◇

地域社会に積極的に参加し、貢献する目的で、町内福祉施設で毎年7月はじめに環境美化活動等を行っています。またサマーフェスタへの参加や「スノーバスターズ」として町内高齢者宅の雪おろしを手伝うなど、様々なボランティア活動に取り組んでいます。

◇◇◇園児・中学生との交流◇◇◇

地元の園児とのサツマイモの苗植えと収穫は、毎年恒例の行事となっており、子どもたちが大変楽しみにしています。また今年の弁論大会は、地元中学生の見学も予定されており、一層熱弁をふるう弁士が出そうです。

◇◇◇平成25年度サイエンスパートナーシップ(SPP)採択◇◇◇

柴農川崎校は、「宮城県の自然と復興」というテーマにより、平成25年度のSPPに採択されました。「県下一小さな全日制普通科校の挑戦」を今年度の目標として掲げる川崎校としては、とてもうれしいニュースでした。

早速5/2には、仙台の荒浜で行われた「森の長城プロジェクト」の植樹に全校生徒で参加し、東日本大震災からの復興と防災のために心を込めて植樹してきました。このSPP採択により、柴農川崎校の理科教育のますますの活性化が期待されます。また秋には青根演習林を活用した地元の小学校との交流も計画されています。

□ (2) 仙台向山高等学校  
 <未来を拓く「向陵プラン」>

仙台随一の眺望が自慢の仙台向山高校は、普通科と理数科を併置しており、1学年200人の学校規模です。そのため、一人一人に目が届くきめ細やかさを持った教育環境にあります。

また、本校では生徒が自ら未来を拓くことを目的とした「向陵プラン」に取り組んでいます。これは、総合的な学習の時間を中心に展開している活動です。「つながる3年間」をテーマに、単なる進学指導にとどまらず、将来的な社会貢献を視野に入れたキャリア教育を実践し、全国的にも高い評価を受けています。

1年次は「社会とつながる」をテーマに、現代社会の諸問題について知識・考察を深め、社会における仕事の役割や貢献を認識します。2年次では「学問とつながる」をテーマに、大学に出向いての実践活動「アカデミックインターンシップ」を行います。大学での日常の研究活動を体験することで、学ぶことの意義を見つけ、学びそのものに対する興味・関心をより強いものとし、進路を決定する際の参考とします。3年次は「自分とつながる」をテーマに、共通する学問分野について最先端の状況やトピックスなどについて理解を深める課題学習「サクセスタイム」をグループごとに行います。志望学問分野に対する興味・関心をより強いものとし、進路意識を高めます。

このように本校は、見通しをもって学び、主体的に自己を実現する力の育成に努め、たくましく生き抜く実践力の豊かな「人間を育てる」ことを目指しています。  
 <くわしくはこちら> <http://mukaiyama.myswan.ne.jp/>

□ (3) 仙台東高等学校  
 <仙台東の国際理解教育について>

本校では開校以来、国際社会で活躍できる人材の育成を目指し、国際理解教育に力を入れてきました。

国際理解を深める機会として、毎年国際講演会や国際交流会を開催し、外国人の講師を招いて講演や座談会を行ったり、留学生や海外からの訪問団を積極的に受け入れています。本校からも親善大使として、ここ4年間で50名近くの生徒を中国や韓国に派遣してきました。昨年は外務省のキズナ強化プロジェクトに参加し、25名の生徒がアメリカを訪問しました。また、毎年長期の高校留学生や海外の大学への進学者がいます。希望者を対象とした海外研修も実施しております。国連・外務省主催の弁論大会やJICAの国際協力エッセイコンテストなどに参加し、特別学校賞を含め毎年多数の賞を受賞しています。

このような国際理解教育を通じて培われた力は、日常生活における他者理解や自己理解、またコミュニケーション活動においても活かされるものです。皆さんもぜひ仙台東高校で自らの視野を広げてみませんか。

→<ホームページはこちら><http://higasi-h.myswan.ne.jp/>

□ (4) 仙台第二高等学校  
 <第1回仙台第二高等学校アメリカ研修について>

本校では今年度より、希望する2年生を対象にアメリカ研修を実施します。本校の学校経営方針の中・長期目標の一つである「本物に触れる機会の提供」に該当する二高独自の国際交流事業となります。

1 研修の目的

- (1) 世界的な視野で物事を捉え、将来の進路選択の幅を広げるだけでなく、学ぶ意欲を高める。
- (2) 世界各国の同世代の学生と共に学ぶ中で、英語というツールを用いて、世界の様々な文化・習慣を理解する。
- (3) 将来のリーダーを目指すという共通の目的を持って行動する中で、より自主的・協力的に行動する力を高める。

2 研修期間 平成25年7月21日(日)～平成25年7月30日(火) 10日間

3 研修場所・特色

- (1) ボストン地区(前半・7/21～7/27)  
 歴史的な中心都市であり、ハーバード大学、マサチューセッツ工科大学(MIT)が存在する学術都市でもある。世界各国の留学生との交流やハーバード大学やMITを訪問する等の研修を予定。
- (2) ニューヨーク地区(後半・7/28～7/30)  
 様々な分野で時代の最先端を走り続ける大都会。国連本部やグランドセントラル等の市内見学と現地で活躍される日本人の方々との座談会を予定。

→〈ホームページはこちら〉<http://www.sen2-h.myswan.ne.jp/>

□ (5) 岩出山高等学校  
 <岩高短歌 ～ワタシタチノウタ～>

たちまた来年もこの場所で散っては消えて散っては消えて

3年 佐々木梨樺

入学式新入生が入ってくる桜は散るが俺は散らない

3年 山田 裕之

本校は全校で短歌作りに取り組んでいます。その取り組みは、今年で7年目となります。生徒だけでなく、先生、事務室の方々、技師さん、みんなで歌を詠みます。そして、年度末に歌集を発刊しています。

この歌集が本当に大人気で、仙台、東京などの各地にまでたくさんのファンがいる、できるのを心待ちにしてくださっています。

短歌なんて難しいなあと思うかもしれませんが、57577のこの伝統的な詩型には不思議な力があって、このリズムに入れてしまえば、どんなものでも「うた」になってしまうのです。

祖父母の墓そつと手あわせ思い出すあの夏の陽の小さな私

2年 菊地 優希

恋心赤くて甘くてやわらかイトマトのようにぐちゃっとつぶれる

3年 加藤 純奈

幼少期肌で触れてた秋なのに十六の今心で触れる

2年 西村 春香

家族、恋、自分……身の回りの大切なもの、身の回りのささやかなもの、すべてが「うた」になります。

木犀(もくせい)の散らばる道で擦れ違う脱ぎ捨てたはずの昔の僕と

和田 彩花

和田彩花さんは、卒業したばかりの先輩です。この歌は、昨年の全国高等学校総合文化祭(富山大会)で、地賞(第2位)になりました。「木犀(もくせい)」はキンモクセイ。キンモクセイの香りの中に、子供だった頃の自分を思い出すという作品です。

短歌は本当にささやかな器ですが、だからこそ、その一瞬を鮮やかに切り取れます。過ぎてゆく高校時代の場面場面、過ぎてゆく高校生としての「私」を、これからは、岩高生はかけがえのない「ワタシタチノウタ」として詠んでいきます。

→〈ホームページはこちら〉<http://iwadeyama-h.myswan.ne.jp/>

□ (6) 白石工業高等学校  
 <電気科生徒の“挑戦”>

(1年生・国家資格取得へ ～ 3年生・ソフトウェアコンテスト入賞!)

入学後間もない1年生が、国家資格「第二種電気工事士」取得に挑戦しています。4月下旬から放課後に一次(筆記)試験対策講習会を受講しています。学校の授業でもまだ習っていない電気の配線図・法令・施工・検査・測定など不安を抱えて6月に全国統一受験。一次試験に合格した生徒の次の目標は7月下旬に行われる二次

(技能)試験「制限時間40分間で課題の配線を製作する」を最終合格することで。今まで触れたことがない工具・電線・器具・制限時間など、不安を募りながら技能講習会を受講します。一昨年度1年生の最終合格(資格取得)生徒数は、受験者19名中13名。昨年度は受験者16名中10名でした。電気技術者の登竜門である「第二種電気工事士」という国家資格取得が生徒の今後の学校生活に及ぼす影響は大きいものがあります。目標を立て、それに向かって努力し、結果を出したという達成感は、自身を活性化させ今後の学校生活全般への意欲を向上させます。

次に、毎年1月に実施される「高校生ソフトウェアコンテスト」への挑戦です。3年生の授業「課題研究」で、担当先生からパソコンを酷使するアドバイスを受け、アプリケーション部門やCG部門へ出品します。昨年度は、アプリケーション部門「最優秀賞・優秀賞・佳作」、CG部門「最優秀賞・優秀賞・佳作」でした。技能を伴う資格取得や入賞は座学とは違う学習領域の発見にもつながります。それによって、工業高校で学ぶ「ものづくり」の意義と自信、様々な波及効果を獲得します。

<ホームページはこちら<http://shiroishi-kougyou.myswan.ne.jp/mein.html>>

(7) 大河原商業高等学校  
<大商ブランド ビジネスにおけるスペシャリストの育成>

本校では、教養とマナーを備え地域社会に貢献しビジネス界で活躍する人材を育成します。具体的には以下の様な取り組みをしています。また、平成25年度から新しい教育課程が実施され、3学科の特色ある教育内容の下、大商ブランドの確立に向けた取り組みを実施しています。

- 1 基礎学力の定着→教科・科目毎のTTや習熟度別学習の他、週末課題や就職過去問題への取り組みと朝読書を実施しています。
- 2 キャリア教育の推進→社会人講師数十名でのセミナーやインターンシップなど系統的な指導をおし、勤労観・職業観を育てています。
- 3 ビジネスマナーの育成→8と6の日(ハローの日)の朝に校門で挨拶運動やJR大河原駅・通学路でマナーの呼びかけをしています。
- 4 資格取得の推進→月間確認テストなどを実施し、商業関係を中心とした上級の資格取得に取り組んでいます。
- 5 部活動の活性化→運動部・学芸部とも活発で、東北大会・全国大会へ多数の部が出場しています。運動部での合同基礎トレーニングなどを実施しています。

※その他

商品開発では、地元大河原町の梅(町木)を活用した、あめ・ゼリー・ラムネ・ポテトチップスを商品化し、ゼリーは県内、あめ・ラムネは東北地方生協、ポテトチップスは東北・信越地方の量販店で販売しています。また、今年度は“かむかむ青梅ソーダ味(グミ)”を開発し5月より全国で販売される予定です。

■ 3 学校紹介スペシャル ■

高等学校の特色ある取組を含めて学校の取組全体をくわしく紹介するスペシャルコーナーです。

(1) 名取北高等学校  
<名取北高校の取り組みを紹介します>

名取北高等学校では、日頃お世話になっている地域の方々へ、感謝の念を込めて、様々な行事に参加あるいは企画させていただいています。

4月20日(土)には、「なとり春祭り」に参加し、茶道部が野点をしました。天気にも恵まれ、地域の方々との交流を深めることができました。

5月26日(日)には、名取市文化会館大ホールをお借りし、「吹奏楽部第32回定期演奏会」を実施しました。吹奏楽部は、昨年度元々の小学校での復興祭で演奏するなど地域と連携をはかった取り組みを行っています。

(2) 宮城野高等学校  
<The Provenance of innovation~新しさはここから生まれる~>

「宮城野高校では、生徒の主体性と自由な発想を大切にします」

5月23日(木)・24日(金)には、生徒主催の体育的行事(運動は嫌いでも体育祭のことは嫌いにならないでください!フライングゲット)が盛大に実施されました。( )内は、サブタイトルではなく、今年度の体育的行事の正式タイトルです。これを見ただけでも、生徒が主体的に作り上げた「手作り感」を十分感じ取っていただけのものではありませんか?もちろん、タイトルだけではありません。競技種目の決定やルール作り、進行や審判、開会式や閉会式等々、すべて生徒が企画運営した行事です。こうした行事は、委員会のない本校では、自らの意志で参加し、仲間とともに「校内ボランティア」として作り上げていくものなのです。競技だけで盛り上がるものではありません。各ホーム(宮城野ではクラスではなく、ホームと言っています)毎のおそろいのユニフォームも手作り感いっぱいの創意工夫に

高校教育課情報メール2013.7.1 (vol.39) .txt  
あふれたものです。ほかにも、同じ分野に興味を持つ仲間とともに活動する「サークル」など、主体的に取り組む充実した活動に満ちあふれているのが宮城野高校なのです。

是非、みなさん、宮城野に一度足を運んでみてください。事前にご連絡いただければ、平日ならいつでも学校見学を歓迎いたします。また、下記の学校説明会は、事前にファックスかメールによる申し込みが必要です。もちろん、本校のホームページからも簡単に申し込みが可能です。宮城野の特徴を、輝く生徒を、肌で感じ取ってください。

◎【学校説明会+文化祭】7月20日(土)9:00~15:00

◎【学校説明会+授業・サークル等見学】9月14日(土)11:00~16:00

→<くわしくはこちら><http://www.miyagino.myswan.ne.jp/>

(3) 石巻好文館高等学校  
<甲斐ある人といわれたいむ>

今年度、本校の「総合的な学習の時間」がリニューアルされました。名づけて「甲斐ある人といわれたいむ」、略して「甲斐たいむ」です。これは、本校の校是である「甲斐ある人と言はれなむ」(真心を持って世のため人のために、尽くす人になるように日々努力する)を実現することを目指し、設定されました。この時間の大きな柱は、「ボランティア体験活動」(1,2年次)「在り方生き方研究」(1年次)「分野別課題研究」(2年次)等です。現在は、7月19日に予定されているボランティア体験活動に向けて、「ボランティアとは何だろうか」「自分たちには何ができるのだろうか」ということを考えながら、各グループで計画を立てているところです。

この「甲斐たいむ」では、「生徒の主体性、自発性の育成」を大きな目標に掲げています。自分たちで計画を立て、協力し活動しながら、感動や充実感を味わってもらいたい、自分の在り方や生き方を考えてほしい、と思っています。本校ホームページでは、この「甲斐たいむ」の学習状況や、校内で頑張っている「甲斐ある人のたまご」を紹介する「甲斐ある人を知ってるかい?!」などのコーナーも充実し、本校に関する様々な情報を発信しています。創立100周年を経て、次の100年に向けて成長を続ける石巻好文館高等学校に、ぜひ、注目してください!

→<くわしくはこちら><http://www.koubunkan.myswan.ne.jp/>

(4) 石巻北高等学校  
<宮城県石巻北高等学校生徒会役員より>

本校は総合学科をもつ、県内に7校ある高校の一つです。総合学科とは、幅広く多くの科目を学ぶ普通科と農業科・家庭科・商業科等の専門的な教科・科目を学ぶ専門学科を合わせたような学科です。本校で学ぶ生徒は1年次で基本的な科目を学びながら、自分の進むべき進路を決定します。そして、2年次には5つの系列(コース)に分かれ、希望進路に合わせた教科・科目を選択し、進路達成を目指します。系列についての主な学習内容は次の通りです。

- 食農系列では農作物や草花の栽培、食品加工に関する知識・技術の習得を目指します。
- 家庭系列では、福祉、食物、被服などの家庭科に関する様々な知識の学習や地域の施設を訪問しての体験学習を行います。
- 経情系列では経営、経理、販売の基本を学習し、コンピューター、ビジネスマナー、経営全般の専門知識を深く学びます。
- 教養系列では、普通教科や一般常識を幅広く学習し、一般企業が求める知識、資格等の習得を目指します。
- 進学系列では、進学に向けて、人間、社会、自然に関する知識を深く理解し身につけることで、大学進学をはじめとする上級学校や公務員合格を目的とします。さらに、本校では交流ひろば「と・ら・ま・い」を運営しています。本校で収穫した農作物や食農系列で加工した食品を販売します。店舗経営には、食農系列だけでなく、家庭系列や経情列等、他系列の生徒も関わります。本校生徒だけでなく、近隣に住む方々も多く来店され、あっという間に商品は売り切れる程の盛況ぶりです。

この他にも、部活動や学校行事はもちろん、ボランティア、課題研究等にも意欲的に取り組んでいる本校は、貴重な高校3年間に充実させたいと考える人にはピッタリの学校です。

→<ホームページはこちら> <http://ishikita.myswan.ne.jp/>

(5) 貞山高等学校  
<校舎リニューアル&学校説明会>

本校は定時制課程の高校ですが3年でも卒業可能で、夜間部だけでなく昼間部もある学校です。また、単位制なので学校の授業だけでなく、ボランティア活動など学校外の様々な活動や検定合格も卒業のために必要な単位に加えることができます。全日制の高校とは一味もふた味も違いますので、是非一度学校を見に来てください。ところで、本校では今年度校舎の大規模改修工事が行われ、来春にはきれいにリニューアルされた校舎で授業が行われます。今年の8月からは仮設校舎での授業とな

高校教育課情報メール2013.7.1 (vol.39) .txt  
りますが、例年どおり、貞山高校の様子を見ていただく催しを準備しています。学校公開は、7月と11月の第一週に行い校舎内を自由に見学することができ、また学校説明会は10・11・12月の第一水曜日の16時から行われます。説明会に出席できない場合は随時対応しますので、まずお電話をください。とにかく実際に目や耳で貞山高校を感じてください。  
→〈詳しくは本校HPをご覧ください〉 <http://www.teizan.myswan.ne.jp/>

□ (6) 松島高等学校  
〈前進松島! (仮称) 観光系学科2クラス新設〉

松島高校では平成26年度に学科改編を行います。(仮称)観光系学科を2クラス・定員80名の募集で新設、普通科は3クラス・定員120名の募集になります。新設される(仮称)観光系学科では、観光を学習素材として体験的な学習を通して、人との関わりの中からコミュニケーション能力を高め、おもてなしの心を学びます。また、地元を知り、郷土愛を持ち、地元活性化のために即戦力となる人材の育成を目指します。そして、ホテル実習・観光施設実習・ガイド実習・ボランティア活動・サービスマナー講習等を通して、他を思いやる心を養い、観光業界で働くスペシャリストから高度な知識と技術を学びます。具体的には、観光や旅行、地元について幅広く学ぶ「観光基礎」「地元学」「旅行業務」「観光地理」「観光実践」等の科目や、観光やガイド等で必要となる英語について学ぶ「Dream Skyward」「Global Good」等の科目を学びます。

普通科は生徒一人一人の進路希望に応じた指導を展開し、進学を目指すカリキュラムになります。  
新しい松島高校では絆のもとにある相手を思いやる心(おもてなしの心)をはぐくみ、地域社会に貢献できる人材を育成します。新しい松島高校と一緒に作っていきませんか?みなさんを待っています。  
→〈ホームページはこちら〉 <http://www.matsushima-h.myswan.ne.jp/>

■ 4 お知らせ ■

高等学校からのさまざまなお知らせのコーナーです。

□ (1) 白石高等学校  
〈学校説明会を開催いたします〉

本校の学校説明会を下記要領で実施いたしますのでお知らせします。

- 1 日時 平成25年8月3日(土) 8:45 ~
  - 2 会場 白石高等学校
  - 3 対象 中学3年生及び保護者
  - 4 日程 (1) 受付(アリーナ) 8:45 ~ 8:55  
(2) 全体説明会(アリーナ) 9:00 ~ 10:30  
(3) 看護科説明会及び校舎案内 10:10 ~ 12:00  
(4) 普通科校舎案内及び質問コーナー 10:30 ~ 12:00  
(5) 部活動紹介 12:00 ~ 13:00
  - 5 参加申込 (1) ハガキ・FAX・メールで受け付けます。  
(2) 申込期間 7月2日(火) ~ 7月23日(火)
  - 6 その他詳細は本校ホームページをご覧ください
- 〈ホームページはこちら〉 <http://www.hakko.myswan.ne.jp/>

□ (2) 村田高等学校  
〈村田高校の体験入学に参加しませんか。〉

村田高校では、夏季休業中に下記の要領で今年も体験入学を実施します。総合学科についての説明や部活動の紹介、また、実際に興味・関心に応じて本校の授業を体験することもできます。是非参加していただいて、進路決定の一助にいただければ幸いです。

- 1 日時 平成24年 7月 31日(水) 8:30 ~ 12:00
  - 2 申込方法  
村田高校ホームページに掲載している「平成25年度村田高校一日体験入学申込書」を印刷または、各中学校あてに送付した申込書で、必要事項を記入して、村田高校までFAXで送信してください。
  - 3 申込期間 6月24日(月) ~ 7月5日(金)
- 〈くわしくはこちら〉 <http://murata-h.myswan.ne.jp/>

■ 5 編集後記 ■

今回は、15校の情報を掲載しました。情報量が多くなってしまいましたが、できるかぎり各高校の生の情報を掲載したいと考えておりますのでご了承ください。

さて、これから行われる地区別公立高校合同説明会や公立高校オープンキャンパスについても掲載しました。合同説明会で各高校の情報を入手していただき、オープンキャンパスでさらに理解を深め、自らの進路実現へ向けての一助となればと考えております。

これからも高校教育課では、中学生の皆さんの夢の実現のために、県立高校のホットな情報を提供していきます。

「高校教育課 情報メール」をよろしくお願いします！

◇◇高校教育課 情報メール（メールマガジン）◇◇

○発行：宮城県教育庁高校教育課

〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1

TEL：022-211-3626/FAX：022-211-3696

---